

資料5

令和6年9月定例会（事前）

総務委員会資料

（企画総務部）

関西広域連合関係

1 第167回関西広域連合委員会（令和6年6月29日）配布資料（抜粋）

（１）関西広域連合委員の分掌事務の見直し（案）について 2

（その他事項）

関西広域連合管内のドクターヘリにおける整備措置事案について

2 第168回関西広域連合委員会（令和6年7月18日）配布資料（抜粋）

（１）大阪・関西万博 関西パビリオンの取組状況について 5
（「大阪・関西万博 関西パビリオン企画委員会」として実施）

3 第169回関西広域連合委員会（令和6年8月22日）配布資料（抜粋）

（１）宮崎県日向灘を震源とする地震及び南海トラフ地震臨時情報
（巨大地震注意）について 1 1

（２）関西広域連合管内のドクターヘリにおける整備措置事案について 1 4

令和6年6月29日
本部事務局

関西広域連合に奈良県が全部参加したことを踏まえ、令和7年度から連合委員の分掌事務の見直しを行う。

奈良県は、広域事務として新たに「広域職員研修」を、副担当の広域事務として引き続き「広域防災」及び「広域観光・文化振興」を担う。また、企画調整事務として「広域連携による行財政改革の推進」を新設し、これを奈良県が担う。

企画調整事務のうち「イノベーション推進担当」については、兵庫県から本部事務局へ移管する。

1 奈良県が担当する事務

(1) 広域事務

「広域職員研修」（和歌山県から移管）

(2) 副担当の広域事務

「広域防災」、「広域観光・文化振興」（継続）

(3) 企画調整事務

ア 名称：「広域連携による行財政改革の推進」（新規）

※企画調整事務
は、広域計画へ
位置づける

イ 概要

(ア) 趣旨

少子化による人口減少と急速な高齢化が進む中、関西が持続的な発展を遂げ、地域としての魅力を高めていくためには、関西の広域行政を担う責任主体である関西広域連合は、社会・経済情勢の変化を踏まえ、的確に対応していく必要がある。

このため、構成府県市の限られた行財政資源を最大限活用して住民サービスの向上が図られるよう簡素で効率的な運営を基本原則とし、事務の合理化や事業のスクラップ・アンド・ビルドを積極的に推進し、新たな事務の検討に当たっては、その必要性を十分に考慮する。

(イ) 内容：

①広域での処理が効率的かつ効果的となる新たな事務の検討

（想定される事務）

・「2040年問題」への対応

（職員の最適配置を図るための広域での採用、研修等の検討）

・公設試験研究機関の連携（農林水産系、環境系、保健衛生系等）

②既存の事務、事業の見直し

（想定される事務）

・構成府県市との役割分担、二重行政のチェック

・広域連合の既存事業の合理化の検討

・広域連合組織の簡素化の検討

ウ 取組期間：令和7年4月1日から5年間

2 イノベーション推進担当の移管

イノベーションの創出に向け「関西健康・医療創生会議」の活動を支援してきたが、会議設立から8年が経過し、創生会議の事業が健康・医療分野中心から複数分野に広がっているため、兵庫県から本部事務局へ移管する。

3 令和7年度からの委員の分掌事務

(下線部が現在からの変更箇所)

(1) 広域事務

分掌事務	担当委員	事務局	備考
広域防災	(正) 兵庫県知事 (副) 奈良県知事 (副) 神戸市長	広域防災局	H22.12設置
広域観光・文化・スポーツ振興	(正) 京都府知事 (副) 奈良県知事 (副) 京都市長	広域観光・文化・スポーツ振興局	H22.12設置
ジオパーク	鳥取県知事	ジオパーク推進担当	H22.12設置
スポーツ振興	(正) 兵庫県知事 (副) 鳥取県知事	スポーツ部	H27.9設置
広域産業振興	(正) 大阪府知事 (副) 大阪市長 (副) 堺市長	広域産業振興局	H22.12設置
農林水産振興	和歌山県知事	農林水産部	H24.7設置
広域医療	徳島県知事	広域医療局	H22.12設置
広域環境保全	滋賀県知事	広域環境保全局	H22.12設置
資格試験・免許	広域連合長	本部事務局（資格試験・免許課）	H22.12設置
広域職員研修	<u>奈良県知事</u>	広域職員研修局	H22.12設置

(2) 企画調整事務

区分	分掌事務	担当委員・検討会座長等	事務局	備考
担当委員	特区担当	大阪府知事	本部事務局（大阪府）	H24.5設置
	イノベーション推進担当	<u>広域連合長</u>	<u>本部事務局</u>	H27.4設置
	2025年大阪・関西万博担当	(正) 大阪府知事 (副) 京都府知事 (副) 大阪市長	本部事務局（万博担当）	R元.10設置
	<u>広域連携による行財政改革担当</u>	<u>奈良県知事</u>	<u>本部事務局（奈良県）</u>	<u>R7.4設置</u>
広域連合 委員会内 の会議体	広域インフラ検討会	広域連合長	本部事務局（計画課）	H23.7設置
	企画部会	(部会長：和歌山県企画参事)	本部事務局（和歌山県）	(H23.7設置)
	専門部会 日本海側拠点港部会	(部会長：鳥取県企画参事)	本部事務局（鳥取県）	(H24.4設置)
	部会 大阪湾港部会	(部会長：神戸市企画参事)	本部事務局（神戸市）	(H24.4設置)
	エネルギー検討会	滋賀県知事、大阪府知事	(正) 本部事務局（大阪府） (副) 本部事務局（滋賀県）	H23.8設置
	プラスチック対策検討会	滋賀県知事、大阪府知事	(正) 本部事務局（大阪府） (副) 本部事務局（滋賀県）	R2.4設置
広域 連合長 直轄	琵琶湖・淀川流域対策	広域連合長	本部事務局（地方分権課）	H26.7研究会設置
	女性活躍の推進	広域連合長	本部事務局（連携推進課）	H29.12フォーラム設置
	SDGsの普及推進	広域連合長	本部事務局（連携推進課）	H29.12プラットフォーム参画
	様式・基準の統一の推進	広域連合長	本部事務局（地方分権課）	R4.7検討会議設置
	デジタル化の推進	広域連合長	本部事務局（計画課）	R5.12官民研究会設置

備考 1 分掌事務欄は、「(1) 広域事務」については関西広域連合規約第4条第1項各号の順、「(2) 企画調整事務」については第5期広域計画第4,3(2)（ただし「ワールドマスタースゲームズ2027関西JAPANの開催支援」を除く。）を区分ごとに設置順で記載

2 事務局欄は、令和6年度における名称を記載（「本部事務局」には括弧書きで担当課名又は担当府県市名を付加）

3 備考欄には、当該組織が初めて設置された年月を記載

4 分掌事務の見直しに関する予定

令和6年

- 4月 ・ 奈良県が関西広域連合に全部参加
- 6月 ・ 広域連合委員会で、連合委員の分掌事務の見直しについて協議
・ 広域連合議会(全員協議会)で、上記協議結果を報告
- 7月～ ・ 広域職員研修の分野事務局の移管に向けた奈良県及び和歌山県における調整の実施
・ 分掌事務実施に必要なシステム導入、各種改修等の実施
・ 関係規則等の整備

令和7年

- 3月 ・ 広域連合委員会で、組織改正案について協議
- 4月 ・ 奈良県に広域職員研修の分野事務局を設置
・ 連合委員の分掌事務見直しに係る関係規則の施行

令和6年7月18日
大阪・関西万博担当
(本部事務局)

大阪・関西万博 関西パビリオンの取組状況について
(大阪・関西万博 関西パビリオン企画委員会)

【協議事項】

大阪・関西万博 関西パビリオンの取組状況について

- ・現場進捗状況
- ・関西パビリオン アテンダント募集について

[資 料]

- 別紙1 関西パビリオン現場写真
別紙2 関西パビリオン アテンダント募集について







撮影日 令和6年6月下旬



【募集概要】

募集業種	大阪・関西万博 関西パビリオン アテンダント
業務内容	来館者の受付・案内・誘導、パビリオン内の説明など
募集人数	20名程度
雇用期間	2025年3月中旬～10月中旬（予定）※研修期間含む
勤務時間	早番 8:30～16:00 / 中番 9:30～17:00 / 遅番 14:00～21:30
給与	時給1,850円
交通費	月額上限50,000円
待遇	ユニフォーム貸与、食事補助を検討中
応募資格	性別、世代、国籍、障がいの有無を問わず、 日本語でのコミュニケーションができる方

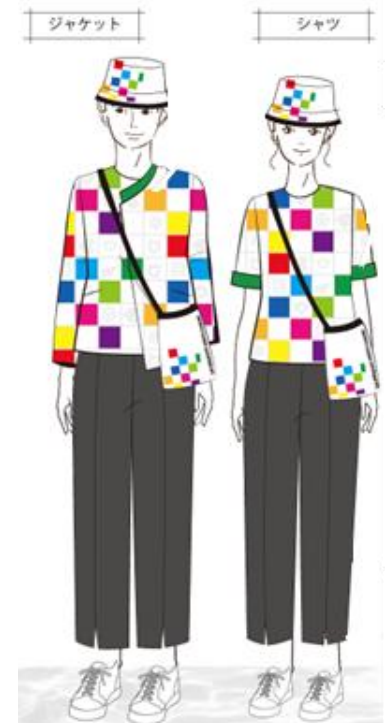
【スケジュール（予定）】

明日 7 月 19 日（金）アテンダント募集開始

※募集要項など詳しくは関西・WEBパビリオンをご覧ください

- ・一次選考（オンライン）→二次選考（対面）→採用・内定
- ・2024年10月中旬頃 内定者説明会
- ・2025年3月上旬頃 研修開始

（オスカープロモーションの協力のもと、所作も含めた案内トレーニングを実施予定。）



ユニフォームイメージ

宮崎県日向灘を震源とする地震及び南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）について

1 地震の概要・被害の概要

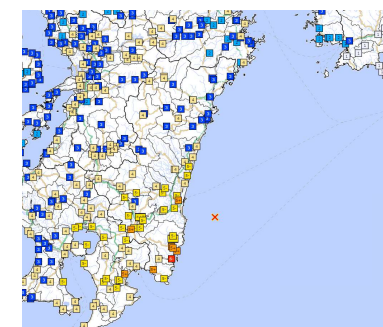
＜地震の概要＞

- 発生日時：8月8日（木）16時42分
- 最大震度：震度6弱 宮崎県日南市
- 連合関係：震度3（鳥取県） 震度2（兵庫県・大阪府・徳島県）※抜粋
- 津波の状況＜津波注意報＞
高知県・宮崎県（16時44分発表）、大分県・鹿児島県（16時52分発表）
高知県・大分県・鹿児島県（19時00分解除）、宮崎県（22時00分解除）
- 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表：8月8日（木）19時15分

広域防災局 令和6年8月22日

＜被害の概要（消防庁災害情報（第11報）8月15日 19時30分現在）＞

都道府県	人 の 被 害						住 家 被 害						非住家被害			
	死者	3名 以上 災害関連死	行方 不明者	負 傷 者			合計	全壊	半壊	床上 浸水	床下 浸水	一部 破損	合計	公共 建物	その他	合計
				重傷	軽傷	小計										
	人	人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
熊本県				1	1	2	2									
宮崎県				2	8	10	10		2			73	75			
鹿児島県					4	4	4	1				4	5			
合 計				3	13	16	16	1	2			77	80			



2 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の発表状況等

- 8月8日（木）17時00分 南海トラフ地震臨時情報（調査中）発表
- 8月8日（木）19時15分 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表
- 8月15日（木）17時00分 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に基づく特別な注意の呼びかけの終了

3 関西広域連合の対応

- 8月8日（木）16時43分 対策準備室の設置（17:00以降は南海トラフ地震臨時情報への対応を含む）
- 8月9日（金）13時00分 関西広域連合参与会議（1回目）を開催（リモート）
- 8月9日（金）午後 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表を受けた関西広域連合メッセージの発出（別紙1のとおり）
- 8月15日（木）17時00分 対策準備室の廃止
- 8月16日（金） 関西広域連合参与会議（2回目）を開催（書面開催）
- 8月16日（金） 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に基づく特別な注意の呼びかけの終了を受けた関西広域連合メッセージの発出（別紙2のとおり）

4 関係団体の対応

- 政 府：8月8日16時44分 官邸対策室設置
8月15日17時00分 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に基づく特別な注意の呼びかけの終了
- 宮崎県：8月8日16時43分 災害対策本部設置
- 和歌山県・三重県・愛知県：8月8日17時00分 災害対策本部設置
- 東京都・高知県：8月8日19時15分 災害対策本部設置
- 徳島県：8月8日19時50分 災害対策本部設置

5 今後の対応

- 今回の対応を通じて得た気づきや課題について、関西防災・減災プランの改訂など今後の対応に反映

地震・津波への備えを再確認！

別紙1

8月8日16時43分頃に宮崎県日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生し、気象庁は、南海トラフ地震臨時情報（**巨大地震注意**）を**発表**しました。
大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられます。
関西広域連合では、対策準備室を設置し、関係機関からの情報収集を行っています。

府県市民の皆様におかれては、これまで通り**日常の生活を続けてください**。

ただし、地震発生時の避難場所・避難経路の確認、家具の固定や家庭での備蓄などといった、**地震・津波への備えを再確認**していただき、地震が発生した場合に**速やかに避難できる準備**を行ってください。

引き続き、各府県や市町村からの呼びかけや関係機関の**正確な情報に基づき、冷静に行動**いただくようお願いします。

まもなくお盆休みを迎えますが、帰省された方々や旅行で関西に来られた方々におかれましても、移動先での自治体等からの情報に注意していただくとともに、避難場所・避難経路などの確認をお願いします。

また、関西圏外へ行かれる方々についても、同様に確認をしていただくようお願いいたします。



関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

これからも備えをお願いします！

別紙2

- 8月15日17時に、政府は8日に発表した南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)に基づく**特別な注意の呼びかけを終了**しました。
- 府県市民の皆様におかれましては、行政や関係機関からの情報や呼びかけに基づき、冷静に対応していただき、**ありがとうございました**。
- マグニチュード8～9クラスの南海トラフ地震が、今後30年以内に発生する確率は70～80%とされており、**発生のおそれが無くなったわけでは決してありません**。
- 府県市民の皆様におかれましては、**日頃からの地震・津波への備えや避難準備などの対策**を引き続きお願いします。
- 具体的には、家具等の固定・非常用持ち出し袋の準備・避難場所や避難経路の確認・家族の安否確認方法の共有・水や食料の備蓄・感震ブレーカーの設置・建物の耐震化など、**自らの命・大切な人の命を守るための行動**に取り組んでください。



関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

関西広域連合管内のドクターヘリにおける整備措置事案について

令和6年8月22日

広域医療局

関西広域連合管内のドクターヘリにおける整備措置事案について、構成府県のドクターヘリ担当課長から構成する「再発防止対策チーム」において、次のとおり、再発防止策のフォローアップ等を行った。

1 「再発防止対策チーム」の活動状況

- 7月10日 第4回会議開催
 - ・ ヒラタ学園から再発防止策の実施状況を聴取
- 8月6日 ヒラタ学園において現地確認
 - ・ 整備管理システムの導入状況や予備品の確保状況等
- 8月9日 第5回会議開催
 - ・ ヒラタ学園から再発防止策の実施状況を聴取
 - ・ 現地確認結果を情報共有

2 再発防止策の実施状況

状況聴取・現地確認により、再発防止策が適切かつ確実に実施されていることを確認した。

再発防止策に係る現地確認について（報告）

8月6日、広域医療局において、ヒラタ学園の再発防止策に係る対応状況について、次のとおり現地確認を行った。

1 再発防止策に係る対応状況について

事案発生の主な原因に沿った、再発防止策に係る対応状況について、ヒアリングや書類確認を行った結果は、次のとおり。

（１）安全管理体制の不備への対応

- ・整備管理業務の効率化に向け、専門業者の支援を受けながら、「整備管理システム」を構築中であることを確認
- ・ドクターヘリに関する整備等の情報の把握・管理を行う、「オペレーションチーム」を設置し、運営されていることを確認

（２）安全意識・コンプライアンス意識の欠如への対応

- ・安全意識の徹底及びコンプライアンス教育の実施
- ・外部講師を招き全職員対象としたコンプライアンス教育の実施

（３）不十分な予備品等の確保等の対応

- ・過去の交換データに基づき、発注した「予備品」が一部納品されていることを確認
- ・格納庫を有する「ドクヘリ基地の整備基地化」に向け、基地に設置する資機材の選定など、順次準備中であることを確認
- ・「整備士の採用」や機体の耐空検査を「外部発注」し、整備士リソースの確保に向けた取組みがなされていることを確認

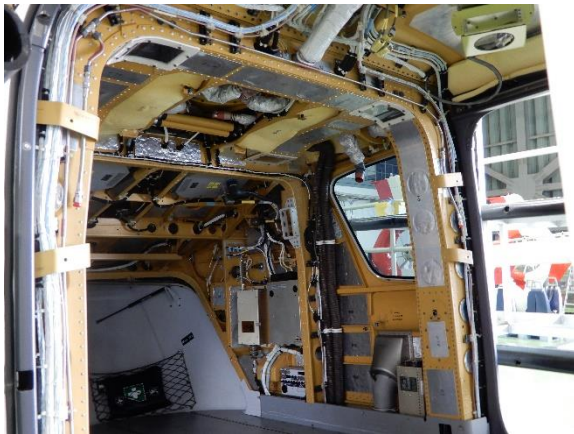
2 現地の状況



ドクターヘリ整備場



整備中のドクターヘリ（前方）



整備中のドクターヘリ（内部）



整備中のドクターヘリ（後方）



予備品の状況（全体）



予備品の状況（追加分）